

# 小野市議会 11

## だより Ono city assembly 2007 / No.129



決算特別委員会の審査

# 小野市・健全財政を維持

## 交付税抑制・物価上昇、懸念

### 決算特別委員会開催

9月定例会で、継続審査としました平成18年度小野市各会計（一般、特別会計、都市開発事業会計、病院事業会計、水道事業会計、下水道事業会計）決算の認定を10月2日、3日、10日の3日間で審査をしました。決算が適正かつ、効果的に執行されていたか、今後の予算編成、市政運営にどう反映すべきかなどの議論を行いました。小野市の財政状況は、健全財政を維持しているものの、今後、国の交付税抑制や物価の上昇が懸念されるなど厳しい行財政運営に迫られます。

（指摘・意見・要望につきましては、10、11ページに掲載しております）

#### 第350回 9月定例会

##### 一般質問

- ・石田喜久男
- ・松本哲昇
- ・河合俊彦
- ・鈴木元
- ・河島信行
- ・藤井玉夫
- ・竹内修

##### 議案質疑

- ・川名善三
- ・吉田成宏
- ・藤本修造

##### 議会傍聴

9月定例会54人（託児2人）  
6～9月計110人

# 9月定例会

## 一般質問発言者

石田喜久男 議員

- ・地球温暖化・省石油対策について
- ・地域産業の振興について

河島信行 議員

- ・まちづくりと活性化への市の取り組みについて
- ・スポーツ振興のための市民に利用しやすいシステムづくり
- ・安全・安心の小野市づくりについて

松本哲昇 議員

- ・地域防災計画(地震)について
- ・上水整備の安全対策について
- ・通学児童の安全対策について

藤井玉夫 議員

- ・中心市街地の活性化対策について
- ・地場産業等の産業振興について
- ・JR加古川線沿線の活性化策について

河合俊彦 議員

- ・病院機能評価認定について
- ・市内のいじめ、虐待について
- ・食育の推進について

(一般質問・質疑は発言した議員が編集しました)

## 第350回 9月市議会定例会

■市議会は、9月定例会を10日から28日までの19日間開催しました。市長からは、議案第58号から議案第62号までは、各会計決算の認定、議案第63号から議案第67号までは補正予算、議案第68号から議案第70号までは、条例の制定、議案第71号は定款の変更、議案第72号は請負契約の15議案が提出され、各会計決算は、決算特別委員会に審査を付託し、補正予算条例制定などの10議案は、原案どおり可決しました。

竹内 修 議員

- ・ワンストップサービスについて
- ・教育サポーターについて
- ・妊産婦支援の推進について
- ・療養病床の転換支援について
- ・小野市地域防災計画について

鈴垣 元 議員

- ・生活保護行政について
- ・「小野のそろばん」について
- ・「非核平和都市」宣言の小野市の施策について

## 質疑発言者

川名善三 議員

- ・議案第63号小野市一般会計補正予算について(全市公園化事業費2,020万円の具体的内容ほか)
- ・議案第64号小野市国民健康保険特別会計補正予算について
- ・議案第69号小野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について



質問・答弁に耳を傾ける熱心な傍聴者のみなさん

藤本修造 議員

- ・議案第63号小野市一般会計補正予算について(市道維持修繕工事費300万円の具体的内容ほか)

吉田成宏 議員

- ・議案第63号小野市一般会計補正予算について(まちづくり交付金評価委員会内容ほか)
- ・議案第69号小野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
- ・議案第71号小野市土地開発公社定款の変更について

市民のみなさま！議会傍聴にお越しいただきありがとうございました。  
12月の定例会も、ぜひ、ご覧いただきまして、議会の活性化について、ご意見をお聞かせくださいますようお願いいたします。

ご意見をお待ちしています。

議会のメールアドレス：gikai@city.ono.hyogo.jp



新生クラブ

石田喜久男 議員

場の整備が必要と考えるがどうか。

**地球温暖化対策・化石燃料対策**には、できることから、そして早く取り組みなければならぬ課題である

**質問** 全国地球温暖化防止活動推進センターの資料によると、鉄道は1km移動する際に排出される1人当たりのCO<sub>2</sub>排出量は家用自動車の十分の一以下となっており、CO<sub>2</sub>排出量削減のためには鉄道を利用すべきです。そのために、JR古川川線はせめて朝夕に30分ごとの運行ができませんか。

**答弁** 増便について今後も引き続き要望していきます。(総合政策部長)

**質問** 自転車は、排気ガス・CO<sub>2</sub>を出さない、石油を消費しない、健康増進・ストレス解消に役立つなど、地球環境と人にやさしい乗物です。自転車の利点を活用し、安全・快適な環境づくりとして自転車道や駐輪

**答弁** 駐輪場の整備は、不足している小野町駅は増設。粟生、檜山、市場駅等神鉄駅にも屋根つきの駐輪場を新設していきます。自転車道についても引き続き整備していきます。

また、ヘルメットや道路標識など安全面も配慮したいと考えます。(総合政策部長・地域振興部長)

**質問** 常に一定量地球に降り注ぐクリーンで再生可能な太陽エネルギーを利用する太陽光発電の利用促進について

**答弁** 利用できるよう研究します。(市民安全部次長)

**質問** 夢プラン2010に「環境への負荷の少ない人と自然が共生するまちづくりを目指す基本計画を策定する」とあるが、この基本計画の策定はどのようになっているのか。

**答弁** 策定いたします。

(市民安全部次長)



新生クラブ

河島信行 議員

まちづくりと活性化への市の取り組みについて

**質問** KDDI用地取得の進捗状況について聞きます。

**答弁** 文教ゾーン、野球場、サッカー場、陸上競技場構想など、「将来の小野市の発展のための貴重な財産になる土地である」との考えから、その取得に向け積極的に交渉を進め、現在価格交渉の段階に入っています。結果については、年末までに、議会に報告いたします。(総合政策部長)

**質問** 小野中学校の新築について

**答弁** 用地買収が不調になり、事業を中止しました。その後については移転するか現地改築するか検討しています。(教育次長)

(教育次長)

**質問** 野外スポーツ施設に更衣室、シャワー室、授乳室の設置について

**答弁** 大池総合公園野球場は総合体育館(アルゴ)の更衣室、シャワー室の利用を、また、榊公園野球場は匠台公園体育館(アクト)の更衣室、シャワー室を利用してください。なお、河合運動広場は更衣室、シャワー室の設置を検討しています。(教育次長)

**質問** JR粟生駅の西(粟生町島西、大畑、森岡)の風水害未然防止の措置について

**答弁** 国土交通省は、河道掘削及び流水阻害になっている樹木の伐採等に着手し、本年度完了と聞いています。JR粟生駅西の区域は、水害対策として特損排水路に樋門を設置することに より大幅な減災対策が講じられないかと検討しています。(地域振興部長)

(地域振興部長)



市民クラブ

松本哲昇議員

**地域防災計画について**

**質問** 学校施設の耐震診断調査結果、補強工事等が必要な施設はどこか。

**答弁** 耐震補強工事が必要なのは、小学校で8棟・中学校で18棟計26棟です。IS数値で0・7以上は補強の必要は無いとされており、IS数値の低い中学校から平成20年から22年までの3カ年で補強工事を行い、23年に市場小学校、24年に大部小学校を実施します。小野中学校・小野東小学校は時期は未定ですが、改築をします。  
(教育次長)

**質問** 地域避難場所(公民館)の耐震に関する補助制度はどうか。

**答弁** 地域避難場所の多くは自治会所有の建物で、地元が管理している施設は、市民が集う場所であり、補助と言う考え方も理解できるが、自

らの地域は自分で守る、自助を基本に対応をお願いします。  
(市民安全部長)

**質問** 災害発生時、災害対策本部を迅速に設置できるかどうかが大きく影響を及ぼしますが、召集訓練実施状況についてお聞きします。

**答弁** これまで召集訓練は実施しておりませんが、抜き打ちで訓練を実施することにより、配備体制の検証と、初動体制の強化が図れるものと考えております。  
(市民安全部長)

**上水整備の安全対策について**

**質問** 今後の料金改定のお考えを聞かせ下さい。

**答弁** 「値上げはいたしません」施設の整備費用がかかっていますが、最新機械の導入による人件費の抑制、経営努力を目指します。(水道部長)



新生クラブ

藤井玉夫議員

**中心市街地の活性化対策について**

**質問** 中心市街地の明確な整備方針及び商店街を中心とする市街地活性化策について、どう取り組まれるのか。

**答弁** 市街地の用地取得等多額の経費がネックで、本町片山線など内環状線の整備率が低いことから沿道利用が図られておりません。行政主導型でなく市民の参画により、商店街を含む中心市街地の活性化に向けて「まちづくり協議会」と協議を重ね、安心・安全のまちづくりを目指します。  
(地域振興部長)

**地場産業等の産業振興について**

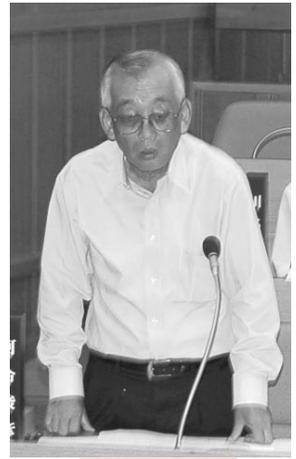
**質問** そろばん、金物といった地場産業の状況は、わずか7年の間に生産額等が6割近くに落ち込み厳しい現状にあるが、どう振興を図るのか。

**答弁** 商工会議所との総合的な支援体制など助成振興策の増強・充実の必要性を認識していますが、事業者自体が新しい産業を創造するなど「公への依存型から自立型へ」の転換が必要とされます。  
(地域振興部長)

**JR加古川線沿線の活性化策について**

**質問** 乗降客数の増加、利便性の向上には沿線の活性化策が重要とされる。その中で加古川上流処理センターの上部利用はどうなるのか。

**答弁** 加古川上流処理センターの上部利用に関しては、関係者と「処理場上部約4ヘクタールの屋外運動施設を設置する」との協定書に基づき、市の要望を踏まえ、実施主体である県が基本計画を検討中でありま  
(水道部長)



市民クラブ

河合俊彦議員

**病院機能評価認定について**

**質問** 第三者による評価は、必要か。

**答弁** 病院が提供する医療サービスは、医師はじめ職員の連携によるチーム医療によって担われています。質の高い医療を効率的に提供するには、組織としての機能の一層の充実・向上を図る必要があります。そこで、病院自身の努力が大事であります。第三者による評価を導入することで「患者サービスの向上」、「職員の意識改革」、「病院機能の改善」など、患者側の視点に立った病院づくりに取り組むことができます。

(市民病院事務部長)

**市内のいじめ、虐待について**

**質問** 市内小・中学校におけるいじめ、児童・高齢者等への、いじめ・虐待の実態と、今後のいじめ追放に

向け、どのように取組まれるか計画をお聞かせください。

**答弁** ヒューマンライフグループ創設以降、電話相談、面接相談室の設置など相談しやすい環境を整え、相談件数も月平均で約50件受けております。また、児童生徒へのアンケート調査も実施し、内容は多種多様であります。関係部署や関係機関と連携を密にし、「的確に、素早く、親切丁寧に」を心がけながら対応しております。

アンケート調査の結果、深刻な240件について学校側へ早急な対応を指示いたしました。現在、大きな問題は発生しておりません。

今後の行動計画は、「いじめ追放都市宣言・いじめ防止条例」の制定など、市としての対策を明確にするとともに、行政だけでなく市民主体のいじめ追放運動へ発展させていき、市民総力挙げて「いじめ追放」に取り組む決意であります。(ヒューマンライフグループ担当次長)



公明党

竹内修議員

**ワンストップサービスについて**

**質問** 窓口業務の一元化を！

**答弁** 現庁舎で場所の確保は困難、現段階で窓口一元化は難しいが、コールセンターは可能性と効果を研究し、新しいサービスの提供を目指します。(副市長)

**妊産婦支援の推進について**

**質問** 家事支援等妊産婦支援策創設とマタニティマークの普及を！

**答弁** 妊産婦支援策は社会状況を見ながら検討し、マタニティマークについては、グッズを選定、母子手帳発行時に配布、市民にPRします。(市民福祉部長)



**質問** 市民病院内の地域医療室を拡充、先手管理で病床転換支援を！

**療養病床転換支援について**

**答弁** 介護施設等への転院が必要の方に退院後の選択肢の早期提示の必要性は認識しています。今後、相談を待つのではなく入院時からかわり先手管理で対応していきます。(市民病院事務部長)

**小野市地域防災計画について**

**質問** 防災上、地域力強化と企業との連携強化は大きな課題！

**答弁** 地域力強化の取り組みとして、防災週間に地域自主防災組織のリーダーを対象に研修を、また、毎年小学校を選定し、地域住民と共に実践的訓練を実施しています。また、企業との連携強化のために、市内各企業に対し災害時の協力を要請し、連携強化を図ります。(市民安全部長)

「小野のそろばん」について

**質問** そろばん産業の現状を伺いたい。

**答弁** 工業統計調査・播州算盤工業品協同組合の資料によると、現在の事業所数は20事業所で従業者数32人。その年齢構成は50代4名、60代23名、70代5名となっており、後継者があるのは1事業所のみと聞いています。  
(地域振興部長)

**質問** 担い手の高齢化・後継者不足は、やがてそろばん製造の消滅につながり、その時期は遠い将来ではない。行政としてどのように考え対応されるのか。

**答弁** 製造者・組合においても、どうやって製造技術を伝承し産業として生き残るのか、模索しており、例えば、分業生産を見直し、玉削りから染色、組み立てすべての作業を集約し、販売も行うという思い切った転換も必要です。市は、「やる気のある企業・組織は支援していく」という、地場産業に対する一貫したスタンスで、今後もやる気のある製造者・組合の支援をしていきます。  
(地域振興部長)

日本共産党

鈴木 元 議員

**質問** 大部小学校は、平成16年からそろばん学習が実施されているが、尼崎市では「計算教育特区」を設け、そろばんのもつ効能を重視した教育が行われていると聞く。その効果はどのように評価されているのか。

**答弁** 小学校学習指導要領では、3年算数でそろばん学習を年4時間程度扱うことになっていますが、小野市では各校とも20時間程度導入している。大部小学校では、毎週木曜日に始業前の15分間「パチパチタイム」を設け、全校児童がいつせいにそろばんの実技学習をしており、学期に一度は体育館で「パチパチ集会」を開催し、興味や関心を高める機会としています。更に3年生は、週1時間、そろばん学習を含め、延べ年間55時間以上の学習を実施しています。そろばん学習に取り組んで4年目の同校は、「集中力」「忍耐力」「基礎計算力」が確実に定着、「聞く力」「情動の安定」にも大きな効果が出てきました。  
(教育長)



議案質疑

公明党

川名善三 議員

一般会計補正予算

**質疑** 神戸電鉄周辺整備事業の具体的な内容について

**答弁** 神戸電鉄では榎山駅及び市場駅の周辺整備を計画しており、今回は市場駅周辺の整備事業費を補正しています。具体的には屋根付駐輪場や街灯、排水路、舗装など、駅利用者の利便性の向上や安全安心の確保などの整備を行います。  
(総合政策部長)

**質疑** ポイント景観整備事業の内容について

**答弁** 現在市内7箇所にポケットパークを設置していますが、今回小野商店街の南側入口にある空地に植栽し、景観の整備を図るものです。  
(地域振興部長)

小野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

**質疑** 本条例改正に伴う小野市国民健康保険特別会計及びその他一般会計に及ぼす財政的影響について

**答弁** 義務教育就学前までの国民健康保険の医療給付が一割増えることになり、約3,000万円給付増、また、70歳から74歳までの一部負担金を2割に引き上げること、医療給付分が一割減額し約7,000万円の給付減となり、国民健康保険特別会計に及ぼす影響は差し引き約4,000万円の給付減と見込まれる。一方、一般会計においては、現在小野市では県下29市では唯一、小学校6年生までの医療費の完全無料化を実施しているので、3歳から義務教育就学前までの福祉医療費の助成額が約3,000万円給付減になるものと見込まれます。(市民福祉部長)



議案質疑

市民クラブ

藤本 修造 議員

一般会計補正予算

**質疑** 教育費、コミュニティセンター工事費1、600万円の具体的内容について

**答弁** 小野市在住で昨年死去された吉田久子さんのご遺族より、小野商店街の吉田表具店の土地約236平方メートル、建物等の改造費及び運営費として現金4,000万円の寄付を受けました。建物を一部改修し、地域コミュニティの活性化などの交流の場として活用いたします。  
(教育次長)

**質疑** ご遺族の思い・意思が後世に残るよう又伝わるような小野市で有りたいと願う、如何に取り組まれるか。

**答弁** 「中心市街地まちづくり協議会」にて十分に検討し、実現するよう努力いたします。  
(教育次長)

**質疑** 土木費 道路維持工事費300万円の具体的内容について

**答弁** 市内で①施設の危険箇所や側溝及び蓋の取替え、②道路通行障害改善の樹木の伐採、③交差点の隅切り、④舗装の部分補修などです。地域からの連絡・要望が七割、あとの3割は、道路パトロールにより判明。緊急性を要するものから補正により実施します。  
(地域振興部長)

**質疑** 「市長への手紙」により執行するものは、区長及び自治会長の連絡を密にし、「自己決定・自己責任・自己実現」の地域づくりに障害のないよう充分に配慮されたい。

**答弁** 本市は幅広い広聴システムを構築しております。区長・自治会長 の要望、市長への手紙・メール、市役所窓口での要望、議員を通じた要望等市民サービス課にて一元管理し、公平な予算執行を行なっています。  
(市長)



議案質疑

新生クラブ

吉田 成宏 議員

一般会計補正予算

**質疑** 市道5202号建設改良費8、000万円の内容について

**答弁** 市庁舎前から、大池総合公園、エクラに至る30ヘクタールをシビックゾーンと位置付け、同路線(265メートル)を歩道付き2車線に改良する工事の調査設計費、用地取得費、物件移転補償費を計上しています。この事業は今回「まちづくり交付金事業」に認定されました。  
(地域振興部長)

健康保険法等の一部改正に伴う条例の改正について

**質疑** 条例改正の骨子は乳幼児の医療費自己負担2割を、3歳から6歳(義務教育就学前)まで拡げること、70歳から74歳までの前期高齢者の自己負担を1割から2割に引き上げる

ためとある。  
平成20年4月からの後期高齢者医療制度移行に伴う負担の平準化のためとあるが、かなりの負担増(およそ2、500億円)であり、低所得者への軽減措置はあるのか。

**答弁** 自己負担割合を1割から2割に引き上げるため高齢者には大きな負担がかかることとなります。医療費が高額になった場合自己負担の限度額が定められており、自己負担割合の引き上げに伴い限度額も引き上げられますが、低所得者(市民税非課税世帯)については限度額が据え置かれます。  
(市民福祉部長)

(注) この健康保険法の一部改正については高齢者の負担が大きいため、近畿市長会からも要望書が出されており、メディアによれば政府与党内でも凍結または一定期間の猶予が検討中で、色々な曲折が予想されるので、条例改正については国の動向を見ながら慎重な対応をするよう条件付承認となっている。



整備が進む神戸電鉄樫山駅

### 総務文教常任委員会付託議案

- ・ 議案第63号 平成19年度小野市一般会計補正予算
- ・ 議案第68号 郵政民営化法等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- ・ 議案第70号 学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- ・ 議案第71号 小野市土地開発公社定款の変更について



どう動くのか高齢者医療費負担

### 民生保健常任委員会付託議案

- ・ 議案第63号 平成19年度小野市一般会計補正予算
- ・ 議案第64号 平成19年度小野市国民健康保険特別会計補正予算
- ・ 議案第65号 平成19年度小野市介護保険特別会計補正予算
- ・ 議案第66号 平成19年度小野市水道事業会計補正予算
- ・ 議案第67号 平成19年度小野市下水道事業会計補正予算
- ・ 議案第69号 小野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

9月定例会提出議案の審査付託について、26日、総務文教、民生保健、地域振興各常任委員会を開催しました。審査付託議案は、議案第63号から第72号までの計10議案であり、市当局から詳しく説明を受け慎重に審査をいたしました。

○総務文教常任委員会（堀井算満委員長）に付託された4件の議案のうち議案第63号小野市一般会計補正予算の審査では、「歴史的に貴重な文化財保護については、後世に残し伝える義務がある反面、保護のため、個人負担を強いられることにも配慮しながら、積極的に進められたい」また、「神戸電鉄駅周辺

整備事業は、駅を利用する地域住民の利便性の向上とコミュニケーションの場づくりを図るとしているが、実施するにあたり、官として市がすべき駅整備と、民として神戸電鉄がすべき駅整備は、それぞれの持ち場をはっきりさせておく必要がある」との意見がありました。

○民生保健常任委員会（加島 淳委員長）に付託された6件の議案のうち、議案第69号小野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定についての審査では、『安倍政権が、首相の突然の辞任により、福田新総裁が誕生し、新総裁は、「高齢者医療費負担増の凍結を検討する」と、政権公約を述べており、今後、政府の推移を慎重に見極める必要がある』との意見がありました。

# ◎常任委員会審査報告◎

実質公債費比率 市町別一覧表

	市	町	名	2004~06 平均		
1	香	美	町	29.4		
2	芦	屋	市	26.4		
3	淡	路	市	24.2		
4	西	宮	市	22.4		
5	神	戸	市	22.3		
6	赤	穂	市	22.0		
7	神	河	町	21.5		
8	養	父	市	21.4		
9	加	西	市	21.1		
10	加	東	市	20.7		
11	相	生	市	19.8		
12	豊	岡	市	19.7		
13	六	粟	市	19.7		
14	上	郡	町	19.5		
15	南	あ	わ	じ	市	19.3
16	高	砂	市	19.0		
17	三	三	木	市	18.4	
18	三	田	市	18.2		
19	朝	来	市	18.2		
20	洲	本	市	17.9		
21	た	つ	の	市	17.9	
22	篠	山	市	17.9		
23	新	温	泉	町	17.9	
24	西	脇	市	17.5		
25	宝	塚	市	17.2		
26	福	崎	町	17.0		
27	稲	美	町	16.9		
28	太	子	町	16.8		
29	小	加	野	市	16.7	
30	加	古	川	市	16.3	
31	川	西	市	16.2		
32	佐	用	町	16.1		
33	市	川	町	15.8		
34	丹	波	市	15.6		
35	姫	路	市	15.3		
36	尼	崎	市	15.2		
37	多	可	町	15.1		
38	猪	名	川	町	15.0	
39	明	石	市	14.8		
40	伊	丹	市	14.3		
41	播	磨	町	10.8		
合	市計(神戸市含)			18.8		
	市計(神戸市除)			18.6		
	町	計		17.6		
	県計(神戸市含)			18.4		
計	県計(神戸市除)			18.3		
	18%以上団体数			19		

昨年から導入された自治体の財政状況を示す実質公債費比率は、県下41市町(29市12町)のうち、19市町がイエローゾーンといわれる18%以上になっています。小野市

の平成18年度決算では、16・7%と18%を下回り財政状況は健全性を保っています。

# 実質公債費比率・小野市は、16・7



歩道が整備される市道109号線

## 地域振興常任委員会付託議案

- ・議案第63号 平成19年度小野市一般会計補正予算
- ・議案第72号 温泉活用交流施設増築(建築)工事請負契約について

○地域振興常任委員会(藤原 健委員長)に付託された2件の議案のうち議案第63号小野市一般会計補正予算の審査では、「市道109号線道路整備事業で大池側に植栽されている桜の木約10本を移植する予定としているが、当時若木を植えた人々や草木に対する市民の思いを配慮した道路整備であるよう格段の努力を期待する」また「山田町の集落営農集積率が、他の地域に比べ約63%と高率になっており、集落営農の模範的モデル地域として、さらに向上するよう指導されたい」との意見がありました。



## ◎ 託児コーナー ◎

お子さまをお預かりします 12月13日(木)、14日(金)

12月定例議会にも「託児コーナー」を開設しています。質疑・一般質問がおこなわれる12月13日(木)、14日(金)の2日間で、いずれも10時から正午までの2時間です。1歳から就学前までのお子さまの保護者の方が対象です。ご希望の方は、12月6日までに、議会事務局へお電話(電話番号63-1006)でお申し込みください。

託児のお世話をしていただくのは、託児ボランティアグループ・小野託児サークル「このゆびと〜まれ♪」のメンバーのみなさまです。  
(当日、託児の受付はできません。あらかじめお申し込みくださいますようお願いいたします)

## 平成18年度 決算特別委員会意見

# 子育て支援・教育に重点

小3までの医療費完全無料化（現在、小6まで完全無料）

### 各部署共通事項

■市税・使用料・手数料などの徴収については、管理できるものと、できないものに分けて徴収する方法がとられており、不納欠損はやむをえないと思われるが、滞納者への事情聴取や指導などさらに徴収方法に工夫をされ、引き続き、庁内各部署や関連機関との連携を図り、未収金の削減に努力されたい。

### 総務部

■膨大なデータに損害を与えるにコンピュータウイルス対策及び、情報化社会における情報セキュリティのスキルアップに、引き続き、努められたい。

■本市の職員は、県下一の効率経営になっているが、正規職員の計画的採用や嘱託・臨時職員の能力給などに配慮するとともにワーキングプアを指摘されることのないよう若い世代が将来に希望を持てる雇用環境の構築についても最大限努力されたい。

### 総合政策部

■北播磨地域活動支援センターの根拠地でもある「うるおい交流館エクラ」は、北播磨地域を対象とする広域的活動の場であり、小野市を元近

隣地域からも、各種事業に多数参加していただくよう今一層、啓発活動に取り組まされたい。

■コミュニティバスは、地域住民の足として、また、高齢者交流活動の送迎車として、利便性も高い交通手段であり、費用対効果の面だけを検証するのではなく、福祉重要施策として捉え、いつまでも長く持続されたい。

### 水道部

■水道経営の安定と向上に、より高度な経営基盤の強化を図るとともに、有収率においても更なる引き上げに努力されたい。

■下水道の全市水洗化については、さまざまな問題があるが、ねばり強く取り組み水洗化率をかぎりなく100%に近づけるよう努力されたい。

### 教育委員会

■ハートフルチャレンジ市民版「おの検定」は、老人福祉施策の認知症防止にも繋がるため、今後も更なる展開を図られたい。

■昨今、子ども達のいじめ問題に、ネットいじめが多く報道されているが、ヒューマンライフグループとよ

く連携を図り、対応を検討されたい。

■市の教育行政は、「脳科学理論・おの検定」を核に執行されているが、脳発達が進化する、生まれる前からを含む16カ年教育計画において、2～3年のスパンで脳の発達内容を検証し、内容に添ったよりきめ細かい教育指導を実践し、その成果を広く全国に発信されたい。

### 市民安全部

■介護2以上の独居老人宅には、声をかけてゴミの収集に赴かれているが、それ以外の独居老人についても、民生委員との連携を図りながら、市から積極的に声をかけゴミの収集に努められたい。

■2011年7月の地上デジタル放送開始に伴い、テレビの不法投棄が懸念されるが、不法投棄を禁止する看板をもう少し目立つものにし、市民に広くPRし、不法投棄の取り締まりの強化を図るとともに、法律で規制がかけられるよう、市から国へ法律の改正を要望されたい。

■有資源ごみの回収は、既存の回収システムの見直しを図るとともに、個別団体ではなく、地域全体での回収が

# 決算総額376億円

市債残高160億円・基金残高81億円

## 実質公債費比率16.7%

一人あたり、借金は県下3番目に少なく、貯金は県下4番目に多い!

できるだけ早期実施に努められたい。

### 消防本部

■消防士の消防訓練は、無駄な動きを省いて、新しい技術を取得するとともに、今後更なる迅速な行動の周知徹底を図られたい。

### 農業委員会

■農地のあぜの草刈など、農地を管理する農家に対し、適正な管理をすすめるよう指導に努められたい。

### 市民病院

■病院機能評価バージョン5・0を無条件で認定されるなど、病院職員が一丸となり努力されているが、今後もしも引き続き、高度医療の更なる充実を目指し、市民に信頼される市民病院となるよう努力されたい。

■県立加古川病院の移転は、北播磨地域の医療の根幹を揺るがし、北播磨中核病院構想に影響を及ぼしているが、医師と患者の信頼関係構築に配慮され、先手管理で経営改革に取り組まれたい。

### 地域振興部

■市道の道路舗装率は、約94%と非常に高いが、農道の舗装率もそれに

近づくよう努力されたい。

■全国高等学校珠算競技大会は、全国各地から多くの高校生の参加があるが、優勝者等表彰対象者だけでなく、参加者全員に、一日の努力の成果がひとつの形として残るよう、競技成績をもって段位認定をするなど、小野市に来て良かったと思えてもらえるよう更なる事業展開を検討されたい。

■小野ニュータウンの一部に、市道認定がされていないため、下水道整備が進んでいない箇所がある。今後様々な問題はあるが、地元住民がまとまり賛同されれば、前向きに取り組まれるよう要望する。

### 選挙管理委員会

■国政・県・市を問わず選挙の投票率は、前回に比べて低くなっている。投票率の向上には、若者層の投票を上げることが要件となっているが、投票率の向上のため、引き続き、工夫を重ねるよう努力されたい。

### 市民福祉部

■妊産婦検診を事前に受けずに、出産間近に病院をたらいまわしされた事件があったが、都会では、母子手帳

を持たない妊産婦が増えていることから、今後、小野市でも、起きないとは限らず、その対策を研究されたい。

■インフルエンザワクチンは、年によって流行する型が異なっており、該当するワクチンの不足が懸念されるので、社健康福祉事務所や保健士等とよく連携をとり、対処できるよう努力されたい。

■ペットを捨てる飼い主が多くなっているが、関係機関等で、動物愛護のポスターをつくるなど、広く市民向けにPRをするよう申し入れをされたい。

■就労指導員制度が整い4名が、生活保護から脱却することになったが、生活保護家庭にはバックアップが必要であり、引き続き、就労指導に努められたい。

■法人保育所運営費市費補助金に保育料収納率加算割を設けているが、これは、当該保育所補助金の一部を収納割とし、補助金額を加算するもので、保育料の未納問題に対処する取り組みのひとつとして導入された。これからも、保育料収納事務については、引き続き公平の原則に努められたい。

●今期市議会で可決された主な議案●

市長提出議案

- ・平成19年度小野市一般会計補正予算(第2号)
- 市民要望に対応するための道路・公園整備事業等
  - ・道路整備事業 4,300万円
  - ・匠台公園入口の照明設置 140万円
  - ・商店街のポケットパーク整備事業 200万円
- まちづくり交付金等を活用した都市基盤整備事業
  - ・道路整備事業 10,000万円
  - ・神戸電鉄周辺整備事業 2,200万円
  - ・垂井町児童公園整備事業 600万円
  - ・中町児童公園整備事業 900万円
  - ・地域住宅交付金を活用した広渡団地の外壁改修事業 613.1万円
  - ・防衛施設周辺のため池改修事業 2,485万円
- その他
  - ・小野地区コミュニティ施設の整備 2,000万円
  - ・後期高齢者医療制度に向けたシステム開発事業 3,000万円
  - ・ひょうご森の祭典開催準備経費 200万円
- ・平成19年度小野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- ・平成19年度小野市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- ・平成19年度小野市水道事業会計補正予算(第1号)
- ・平成19年度小野市下水道事業会計補正予算(第1号)
- ・郵政民営化法等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- ・小野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について(反対討論あり)
- ・学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- ・小野市立ひまわり園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・小野市土地開発公社定款の変更について
- ・温泉活用交流施設増築(建築)工事請負契約について

◎議会の動き◎

【7月】

- 2日 播磨内陸広域行政審議会
- 3日 全国自治体病院経営都市議会協議会総会
- 6日 議員研修会
- 9日 総務文教常任委員研修会
- 10日 三重県いなべ市議会視察受け入れ
- 11日 175号線整備促進期成同盟会総会
- 13日 総務文教常任委員研修会
- 17日 民生保健常任委員研修会
- 19日 北播政経懇話会7月例会
- 17日～19日 総務文教常任委員会行政視察
- 26日 議員協議会、議会運営委員会
- 27日 全国市議会基地協議会総会
- 30日 愛知県豊川市議会視察受け入れ

【8月】

- 2日 小学っ子議会
- 3日 鹿児島県曾於市議会視察受け入れ
- 7日 多可町議会視察受け入れ
- 愛知県岩倉市議会視察受け入れ
- 兵庫県市議会議長会総会
- 8日～9日 市民クラブ・公明党合同行政視察
- 9日～10日 市議会議員セミナー(滋賀県)
- 20日～21日 市区町村議会議員研修会(東京都)
- 30日 民生保健常任委員研修会

【9月】

- 3日 議会運営委員会、議会報編集委員会
- 4日 北播政経懇話会9月例会
- 5日 小野加東広域事務組合議会
- わかあゆ園事務組合議会
- 10日 本会議(第1日)
- 20日 本会議(第2日)、議会運営委員会
- 21日 本会議(第3日)
- 26日 総務文教・民生保健・地域振興常任委員会
- 28日 本会議(第4日)、議員研修会

【10月】

- 2日 決算特別委員会
- 3日 決算特別委員会
- 4日 北播政経懇話会10月例会
- 10日 決算特別委員会
- 16日 新潟県燕市議会視察受け入れ
- 17日 議会運営委員会、議会報編集委員会
- 25日 静岡県市議会事務研究会視察受け入れ
- 29日～31日 民生保健常任委員会行政視察
- 31日 北海道旭川市議会視察受け入れ

12月定例会の日程が決まりました。

日 程	12月20日(木)	12月14日(金)	12月13日(木)	12月4日(火)
13時30分	10時	10時	10時	10時
本会議第4日	本会議第3日	本会議第2日	本会議第1日	本会議第1日

本会議の第2日、第3日は、議員の質疑、一般質問があります。議員からは、提出議案の質疑、市政全般にわたる一般質問を行い、これに対して、市長、部長が答弁いたします。

■12月定例会も託児コーナーを開設します。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。